

公益社団法人日本セラミックス協会
2022 年度事業計画

2022 年 4 月 1 日より
2023 年 3 月 31 日まで

2022 年度は、「2020～2022 年度中期経営計画」の最終年度に当たるので、after corona の新時代への対応を行いながら、中期経営計画で戦略課題としている「社会への価値提供」、「協会活動の活性化」、「協会の組織力強化」に対するそれぞれの目標達成に向けた活動を進めていきます。一方で、2023 年度から始まる次期中期計画の策定作業を開始します。

「社会への価値提供」としては、引き続き、産官学連携活動と国際交流事業の推進に注力し、さらに、教育活動や情報発信力強化にも努めます。産官学連携活動は、2018 年度から始めた各種施策を継続しながら一層の内容充実を図っていきます。国際交流活動では、昨年開催が決定した、2026 年の国際セラミックス会議 (ICC11)、2028 年の国際ガラス会議 (ICG) の準備活動を開始します。また、2021 年 5 月に国連で「2022 年を国際ガラス年とする」ことが定められました。日本セラミックス協会では、協会内に設立した国際ガラス年日本実行委員会が中心となって、ガラスの科学と産業、芸術、文化に関する各種広報、啓発活動を積極的に推進していきます。教育活動では、セラミックス大学の Web 開催を進めつつ、Hybrid 開催の検討も行っています。また、中高生向けの教育活動強化のための施策も検討していきます。

「協会活動の活性化」としては、年会・秋季シンポジウムについて、オンライン形式を積極的に活用して参加者の利便性を図りながら、一層の内容充実と魅力度向上に努めていきます。現時点では現地開催の可否が不透明ではありますが、9 月に徳島大学での秋季シンポジウムと 2023 年 3 月に神奈川大学での年会の開催を計画しており、そこでは、継続実施する SDG s セッションや米国セラミックス学会共催の国際セッションに加えて、時代に合った新機軸のセッションも取り入れていく予定です。また、カーボンニュートラル、デジタルトランスフォーメーションなどにも積極的に取り組んでいきます。

「協会の組織力強化」では、会員増強施策としての個人会員に向けたキャンペーンやサービスの見直しを検討するとともに、特別会員に対する各種サービスの見直しや特別会員社員とのつながりを強化するための施策検討も進めていきます。また、協会のガバナンス体制を強化刷新するために理事会構成等の見直し検討を行っており、2023 年度に新体制へ移行できるよう準備を進めていきます。

社会的課題でもある男女共同参画活動は、協会の女性役員の比率を過去最高に引き上げることを目標に委員会活動を行い、また、引き続き、研究発表会の中での講演会や女子学生と女性技術者・研究者との交流会を通してダイバーシティに関わる啓発活動を継続して行っています。

財務に関しては、公益法人財務3基準を満たすよう留意しながら、外部環境変化に適応した効率的な事業運営に努めていきます。

定常的な事業活動としては、本部主催では、以下に示すような活動を行う予定で、また、支部・部会主催では、別紙に示すような活動を行っていく予定です。

主な事業計画

行事 (公1)	<ul style="list-style-type: none"> ・第35回秋季シンポジウム (2022年9月14日～16日 徳島大学 (常三島地区)) ・2023年年会 (2023年3月8日～10日 神奈川大学 (みなと未来キャンパス))
出版 (公2)	<ul style="list-style-type: none"> ・Journal of the Ceramic Society of Japan 毎月発行12回/年。特集号3回予定。 ・セラミックス誌 毎月発行合計12冊。 印刷部数毎号 冊子版2000部、Web版4000部、総頁1000頁。特集記事、その他連載
研修・ 講習会 (公3)	<ul style="list-style-type: none"> ・セラミックス大学2022 (オンライン開催) 計7回講義
教育・啓発 セミナー (公4)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校課題研究フォーラム (2022年8月) ・高等学校生徒セラミック作品展 (2023年3月年会) ・教育セッション (2023年3月年会) ・教材用セラミックス関連サンプル (見本) の整備と貸出 ・理工系人材育成活動助成金公募の実施 ・男女共同参画企画「セラミックスカフェ」(第35回秋季シンポジウム) ・男女共同参画企画「女子学生、女性技術者・研究者交流会 (女子会)」(2023年3月年会)
標準化 (公5)	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化特別企画 (第35回秋季シンポジウム) ・第12回セラミックス化学分析技術セミナー
国際交流 (公6)	<ul style="list-style-type: none"> ・Journal of Asian Ceramic Societies (JAsCerS) (年間4回発行) ・国際セラミックス会議 (ICC11) に向けての準備活動 ・年会および秋季シンポジウムでの国際セッションの開催 ・国際ガラス年2022事業としての広報、啓発活動
広報 (公4・ 他2)	<ul style="list-style-type: none"> ・セラミックス材料の啓発を推進するショートムービーのポータルサイト公開 (公4) ・協会ウェブコンテンツ拡充および協会活動PR (公4・他2)
表彰 (他1)	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回日本セラミックス大賞 ・第3回日本セラミックス協会功績大賞 ・第77回 (2022年度) 功労賞、学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞 ・第56回 (2022年度) セラミックス貢献賞 (表彰式2022年10月7日) ・第17回 (2022年度) 協会活動有功賞 ・2022JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞 ・国際交流奨励賞 (21世紀記念個人冠賞 (倉田賞、井関賞、倉田学生賞)) ・第47回日本セラミックス協会学術写真賞 ・2023年会優秀ポスター発表賞 ・第8回日本セラミックス協会フェロー表彰

<会議開催計画>

1) 理事会 5回 (5月、6月、7月、11月、2023年2月)

2) 委員会(開催数)

経営諮問会議	1	教育委員会	3
経営審議会	2	セプロ小委員会	2
運営委員会	3	男女共同参画委員会	3
科学・技術委員会	2	役員候補者推薦委員会	1
国際交流委員会	1	日本セラミックス大賞選考委員会	1
行事企画委員会	4	日本セラミックス大賞候補者推薦委員会	2
年会小委員会	4	功績大賞選考委員会	1
秋季シンポジウム小委員会	4	功績大賞候補者推薦委員会	1
編成会議	1	功労賞選考委員会	1
学術写真賞選考委員会	1	学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会	2
論文誌編集委員会	12	セラミックス貢献賞選考委員会	1
優秀論文賞選考委員会	1	国際交流奨励賞選考委員会	1
協会誌編集委員会	9	協会活動有功賞選考委員会	1
出版委員会	5	フェロー表彰選考委員会	1
基礎工学講座改訂WG、啓発WG、		アドバイザーボードミーティング	1
新刊出版WG	各5	産学連携検討委員会	2
広報委員会	2	国際ガラス年日本実行統括委員会	4
標準化委員会	2		
化学分析小委員会	3		